

福生市議会 **FUSSA** だより

No.203

発行 福生市議会
平成28年10月25日
〒197-8501 福生市本町5番地
☎042 (551) 1511 (代表)
☎042 (551) 1523 (ダイヤルイン)

平成28年 第3回定例会

平成27年度各会計決算を認定 東京都住宅供給公社住宅の居住環境の 充実に関する意見書を提出

平成28年第3回定例会は、9月5日から9月29日まで会期25日間で開催され、17名の議員による一般質問が行われ、市長提出議案12件、諮問1件、委員会提出議案1件、陳情などが審議されました。

本会議の経過

▼1日目(9月5日)は、一般質問の通告人数や通告時間、議案を付託する委員会の開催日等を考慮して、定例会の会期を25日間と決定しました。

続いて、6名の議員が一般質問を行いました。

▼2日目(9月6日)は、5名の議員が一般質問を行いました。

▼3日目(9月7日)は、5名の議員が一般質問を行いました。

▼4日目(9月8日)は、1名の議員が一般質問を行い、17名の議員の一般質問が終了しました。

続いて、市長提出議案及び陳情は、所管の委員会に付託されました。

また、平成27年度一般会計決算認定は、福生市一般会計決算審査特別委員会を設置し、審査することとしました。

▼5日目(9月29日)は、最終日で、委員会へ付託された議案11件と新たに提出された議案1件を可決・認定・同意しました。また、委員会提出議案1件を可決し、諮問1件を異議ない旨答申しました。そして、陳情8件のうち、1件は採択、2件は不採択とし、他5件については、継続して審査することとし、今定例会を終了しました。

委員会提出議案第1号 東京都住宅供給公社住宅の居住環境の充実に関する意見書

東京都住宅供給公社の一般賃貸住宅について、昭和57年度以前に建てられた住宅は、入居時に浴槽や給湯設備が設置されておらず、入居者が費用を自己負担して取り付ける方式であり、平成12年度からは、空き家になった住戸に対し、公社が浴槽と給湯設備を設置しています。

昭和38年に建設され築53年の熊川住宅、昭和42年に建設され築49年の福生加美平住宅でも、平成11年度以前の入居者は、浴槽・風呂釜設置は自己負担であり、その後設置した世帯が故障などで設備を取り替えたい場合も自己負担で更新する必要があります。

また、内装については空き家になった住戸に対し、公社が内装改修を実施していますが、長年居住し古く傷んでも内装改修は、全額自己負担となります。両住宅の高齢化率は福生市の平均よりはるかに高く、高齢者にとって浴槽・風呂釜・内装の更新は、特に重い負担となります。

東京都住宅供給公社の家賃において、空き家修繕として浴槽・風呂釜設置、給湯設備、内装改修が実施されている「募集家賃」と、住み続けている住民の「継続家賃」との整合性が取られましたが、新規入居者と継続居住者の居住環境の格差は改善されておりません。

よって、福生市議会は、東京都に対し、次のような措置を講ずるよう強く要望します。

- 1 浴槽・風呂釜等設置の居住環境の整備改善に取り組むこと。
 - 2 新規入居者と継続居住者の居住環境の格差解消について推進すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

(提出先 東京都知事)

主な内容

可決された案件	2面
平成27年度決算審査	3面
一般質問	4~6面
委員会の審査	7面
行政視察報告	
特別委員会活動	8面

可決された案件 (要旨)

◎全員賛成 ▼賛成多数

▽平成28年度福生市一般会計補正予算(第2号)

保育所運営事業の増額、平成27年度国・都支出金の精算及び決算剰余金の積立などで、歳入歳出予算総額にそれぞれ11億4179万7千円を追加し、261億2783万1千円とし、併せて、債務負担行為及び地方債を補正するもの。

◎平成28年度福生市下水道事業会計補正予算(第1号)

平成27年度線越金の確定により、一部を都市計画道路3・30号線(通称産業道路)延伸事業関連下水道工事費に追加し、残りは今後増大する下水道事業の財源不足に備え基金積立。歳入歳出予算総額にそれぞれ1億9550万3千円を追加し、18億4826万3千円とするもの。

▽平成27年度福生市一般会計決算認定について

予算現額は、当初予算に補正6回を行い、歳入歳出243億8956万8千円。歳入決算は251億4303万188円で、収入率103・1%、前年度比6・8%増。歳出決算は235億7904万244円で、執行率96・7%、前年度比5・1%増。歳入歳出差引額は15億6398万9944円。

◎平成27年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について

予算現額は、当初予算に補正1回を行い、歳入歳出10億7184万円。歳入決算は10億7337万8174円で、収入率100・1%、前年度比2・9%減。歳出決算は10億5298万1679円、執行率98・2%、前年度比2・2%減で、歳入歳出差引額は2039万6495円。

◎平成27年度福生市下水道事業会計決算認定について

予算現額は、当初予算に補正2回を行い、歳入歳出17億8382万3千円。歳入決算は18億4149万2539円で、収入率103・2%、前年度比3・9%増。歳出決算は16億1599万337円で、執行率90・6%、前年度比3・8%減で、歳入歳出差引額は2億2550万2202円。

◎財産の取得について(防災食育センター給食用備品(調理用備品))

財産の取得について(防災食育センター給食用備品(給食配送用車両))

◎福生市教育委員会委員の任命について

徳永喜昭氏の任期満了に伴い、新たに新藤美知子氏を任命するもの。

◎人権擁護委員候補者の推薦に関する意見聴取について

委員の1名増員に伴い、新たに平野裕子氏を法務大臣に推薦することに異議ない旨を答申するもの。

▽平成28年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

平成27年度線越金及び療養給付費等交付金等の精算を実施するに当たり、歳入歳出予算総額にそれぞれ3億232万8千円

討論

●平成27年度福生市一般会計決算認定について

横田基地については、市民の安心・安全、また財政面にも暗い影をおとす

陳情

◆採択

○東京都住宅供給公社住宅の居住環境の充実に関する陳情書(28-13号)

◆不採択

○軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知、予防及びその危険性や予後の相談のできる窓口等の設置を求める意見書の提出を求める陳情書(28-11号)

○放射性物質による環境汚染を防止するための法整備を求める意見書の提出を求める陳情書(28-15号)

○放射線物質による環境汚染を防止するための法整備を求める意見書の提出を求める陳情書(28-15号)

各委員会で審査され、採択及び不採択となった陳情は次のとおりです。

しており、基地のない福生市を目指す考えについて一歩前進がみられない。また、定住化対策では、子育て支援を中心に様々な施策を推進しており、人口減少にも効果がみられている。

教育では、教育支援課を設け、個別支援教育係の新設や、教育相談室に臨床心理士の資格を持つ職員を増やすなど、不登校の生徒の発達特性に合わせた取り組みを行って

また、教育でも、学校給食費を公会計に向けるべきであったが、表明がされず、これらのことから本決算に反対する。

歳入では、前年度比増となったが、各部署が知恵と工夫をもって財源の確保に取り組んだことが伺える。

歳出では、市内すべての道路照明をLED化した。子育て支援では、産前

産後支援ヘルパー事業や病後児保育事業が行われ、定住化に向けて期待される。

教育では、学力ステップアップ推進地域指定事業の予算獲得に努力され、学校環境では、通学路の見守り等、児童・生徒の安全・安心が図られ、本決算に賛成する。

その他、次の議案に対しては、討論がありました。

●平成28年度福生市一般会計補正予算(第2号)

●平成28年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

●平成27年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

●放射性物質による環境汚染を防止するための法整備を求める意見書の提出を求める陳情書

「議会日誌」

7月	5日	全国市議会議長会基地協議会正副会長・監事・相談役会、理事会、要望活動	29日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会
12日	福生病院組合議会全員協議会、臨時会	1日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会	
13日	横田基地対策特別委員会行政視察(14日まで)	2日	八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会総会及び要望行動	
15日	青梅市視察来市	3日	三鷹・立川間立体化複々線促進協議会、多摩地域都市モノレール等建設促進協議会合同総会	
19日	全国市議会議長会基地協議会関東部会正副会長・監事・相談役会、意見交換会	4日	西多摩地域広域行政圏協議会審議会代表者会議	
20日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会	10日	東京都市議会議長会定例総会	
22日	栃木県上三川町視察来市	23日	基地関係国会議員との情報連絡会	
26日	横田基地対策特別委員会	25日	横田基地対策特別委員会	
	横田基地対策特別委員会	29日	全国都市監査委員会定期総会(26日まで)	
	要請行動	29日	議会運営委員会	
		5日	第3回定例会1日目	
		6日	議会運営委員会	
		7日	第3回定例会2日目	
		8日	第3回定例会3日目	
		7日	議会運営委員会	
		8日	第3回定例会4日目	
		12日	決算審査特別委員会(15日まで)	
		20日	建設環境委員会	
		21日	市民厚生委員会	
		23日	総務文教委員会	
		26日	横田基地対策特別委員会	
		27日	議会改革に関する特別委員会	
		27日	議会運営委員会	
		29日	横田基地対策特別委員会	
		29日	例月出納検査	
		29日	第3回定例会5日目	
		29日	全員協議会	
		29日	議会運営委員会	

「新入学準備金の入学前支給」本市の現状について

武藤 政義 議員

質問 入学準備にもお金がかかる。新入学準備金の支給時期を入学前に前倒しする等の検討があるのか伺う。

教育長 現状では、小・中学校入学前に購入した学用品等は保護者が一時的に費用負担するため、購入時に手持ちのお金がなく、生活費を切り詰める家庭もあると考えられる。本市においても、新入学の児童・生徒の経済的な負担軽減となる支給体制の構築に向け、

調整を図っている。



台風9号による本市の被害と対応について

田村 正秋 議員

質問 近隣自治体でも被害があったが、市内の被害状況と対応は。

市長 市内の被害は床上浸水2件、床下浸水3件、車両水没2台、道路の亀裂1箇所、人的被害はなかった。市では職員による集水桝の確認等の事前対策や危険箇所の巡回パトロール、職員・消防団による市内警戒、土のうの提供等を実施した。市民や消防団の迅速な対応もあり、被害を最小限に防

ぐことができた。



▲台風9号による市内被害の様子

市民の意見やアイデアを生かす制度の基本的な考え方について

佐藤 弘治 議員

質問 市民の意見やアイデアを広く市政に生かすための制度に関する基本的な考え方、所見を伺う。

市長 市長への手紙やパブリックコメントのほか、市民会議や委員会、審議会等に市民の代表が参画することは、広く市民の意見や提案を聞く有効な機会であり、市政運営において非常に大切な制度である。貴重な意見等に心から感謝したい。今後も多くの意見を寄

せてほしい。



▲花とみどりの会定例会議の様子

避難所の運営について

三原 智子 議員

質問 避難所の運営、特に女性の視点での避難所運営や女性への配慮についてどのように考えるか伺う。

市長 災害時の避難所における女性への配慮は避難所運営の上で重要であり、各避難所運営連絡会には女性も参加いただくよう調整している。

総務部長 今年度は、現在のところ5校で避難所運営連絡会を開催している。残りの小・中学校も、準備ができ

次第順次開催する予定である。



▲昨年の福生市防災訓練の様子

公園施設長寿命化計画策定指針(国)による方針策定について

大野 聡 議員

質問 国土交通省からの通知への本市の対応と計画策定の方針を伺う。

市長 本市における公園施設の長寿命化については、公園維持管理方針の中の一分野として取り込もうと考えており、現状の公園をそのまま維持することを前提に考えている。まずは、現状の公園施設を総点検し、公園施設の機能ごとに保全やライフサイクルコストを把握したうえで策定する。



▲国土交通省ホームページに掲載されている指針(案)

一般質問 (要旨)

市政のここを問う

今定例会では、17名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用方式(一括と一問一答の併用)のいずれかを議員が選択し、質問しました。

要旨の掲載は一問とし4ページから5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページに全て掲載してあります。

詳しくは、11月中旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー、図書館または福生市ホームページからご覧ください。

駅のバリアフリー化に対する方向性について

乙津 豊彦 議員

質問 市内の駅のバリアフリー化について、現時点の状況を伺う。

市長 福生駅、牛浜駅、拝島駅は整備が完了した。正和会からは東福生駅と熊川駅の改良整備の要望をいただいていたが、東福生駅は本年5月、JRより駅構内エレベーター設置へ本市の協力を得たいとの申し出があり、協議を開始した。熊川駅は利用者数やスペースが課題であり、関係機関との一体

的な検討を続ける。



▲東福生駅の様子

地域会館、体育館、公民館等の空調設備について

町田 成司 議員

質問 現在、会館等の室温は夏季28度以上、冬季20度以下に設定しているとのことだが、市民の利用実態に即していないのではないかと。

教育部長 直接的な苦情はいただけていないが、体感温度は人それぞれに違うことから、各個人での調整をお願いしたい。ただし、健康に害を及ぼすような状況であればお申し出いただき、一時的に温度設定を変えるなどの対応

を図りたい。



▲地域会館の室内空調設備の様子

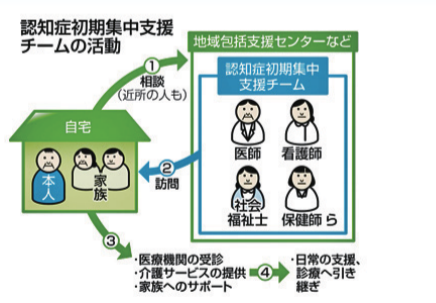
認知症初期集中支援チーム等設置促進事業について

幡垣 正生 議員

質問 事業内容と本市の取り組み状況、今後の予定について伺う。

市長 認知症初期集中支援チームは、家族の訴え等により、認知症が疑われる人やその家族を複数の専門職が訪問し、認知症初期の状況の方を包括的、集中的に支援して自立生活をサポートするもので、市の地域支援事業として実施する。関係機関と連携を図り、平成30年4月までに事業開始できるよう

準備を進める。



▲概念図(認知症ONLINEホームページより)

熊川分水の景観重要資源指定の進捗状況について

杉山 行男 議員

質問 平成28年第1回定例会で答弁があったが、その後の状況を伺う。

市長 本年5月の施策検討会で、指定に向けた取り組みを進めることを決定した。7月下旬より、担当職員が対象となる箇所の所有者を訪問し、説明している。協力いただける箇所については手続きを積極的に進め、件数がまとまり次第、景観重要資源に指定したい。その際には議会にも報告させてい

ただく。



▲熊川分水の風景

天皇皇后両陛下御訪問の経緯と準備対応について

申田 金八 議員

質問 両陛下の本市御訪問の実施願
い出の経緯と、準備対応を伺う。

説明会を行った。

市長 本市は、島しょの一部を除き
都内区市町村で唯一行幸啓の機会がなく、
都を通じて御視察を願い出てきた。
4月に入り宮内庁より行幸啓実施決定
の通知があり、御視察先となった田村
酒造場の御協力のもと、宮内庁の専門
官をはじめ関係者と合同会議を開催し、
9日に現地リハーサル、11日には職員



▲天皇皇后両陛下行幸啓(平成28年4月12日 田村酒造場にて)

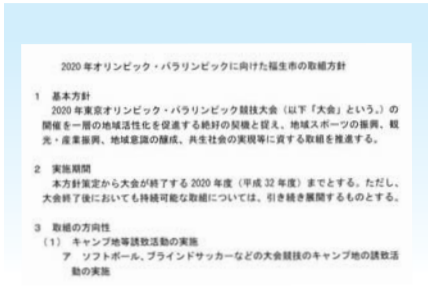
オリンピック・パラリンピックへの取り組みについて

清水 義朋 議員

質問 東京オリンピック・パラリン
ピックに向けて、市としてどのように
取り組むのか伺う。

が第一である。

市長 平成28年7月に定めた「2020
年オリンピック・パラリンピックに向
けた福生市の取組方針」に基づき、
様々な取り組みを行っていくが、まず
は、本市にゆかりのある競技であるソ
フトボールと、ブラインドサッカーの
キャンプ地等誘致活動に取り組むこと



▲2020年オリンピック・パラリンピックに向けた福生市の取組方針(抜粋)

公共建築物の管理体制について

原田 剛 議員

質問 老朽化への対応や更新費用等
を考えると、公共建築物を一元的に統
括管理する部門が必要ではないか。

管理体制を検討する。

市長 今年度策定する公共施設等総
合管理計画の基本方針に沿い、各分野
の具体的な更新計画等を作成する。公
共施設等総合管理計画の実効性を鑑み、
個別計画策定や進行管理を統括的、一
元的に行う管理体制について、他市の
状況等も参考にしつつ、公共施設の管



介護サポーター事業における対象施設等の拡充

青木 健 議員

質問 介護サポーター事業の対象施
設や事業を、障がい者施設や介護予
防事業にも広げてはどうか。

ム等も対象としたい。

市長 現在、4箇所の特別養護老人
ホームと社会福祉協議会が対象となっ
ている。今後は介護サポーターの増員
を図るとともに、認知症対策事業の
「オレンジカフェ」、「おれんじパー
ク」の傾聴ボランティア活動や、市内
デイサービス介護施設、有料老人ホー



▲「オレンジカフェ」が実施されている福祉センター内のカフェ

C-130Jの横田基地配備について

奥富 喜一 議員

質問 機種交替時期など北関東防衛
局等からどのような情報を受けたか。
C-130HとC-130Jの違いは。

るとのことである。

市長 横田基地に配備されているC
-130H輸送機14機について、国から
は平成28年11月から平成30年3月ま
で最新のC-130J輸送機に交替する
旨情報提供を受けた。C-130Jは最
新技術が搭載され、飛行距離や速度、
輸送能力等でC-130Hより優れてい



▲C-130HとC-130Jの比較表(抜粋)

音響付き信号機の設置について

五十嵐 みさ 議員

質問 視覚障がい者の安全確保は非
常に重要な課題である。音響付き信
号機の設置について所見を伺う。

定に着手したい。

市長 音響付き信号機は、視覚障
害者の安全性と利便性の向上に有益で
ある。福生警察署によれば、高齢者、
障害者等の移動等の円滑化の促進に
関する法律に基づき、対象経路を指
定している場合は音響付き信号機設
置が優先されるとのことなので、対
象経路の選



▲音響付き信号機(警視庁ホームページより)

ランニングコース等の環境整備について

堀 雄一朗 議員

質問 多摩川沿いの公園緑地等の恵
まれた立地を生かしたランニングコ
ース等の環境整備について所見を伺う。



▲独立専用自歩道

都市建設部長 多摩川沿いの公園
緑地とスポーツ施設を一体的に管理
する方法についてのめどが立てば、
ランニングコースマップの作成のよ
うな、当面できることも具現化でき
るのではないかと考える。

第3子からの学校給食費を無料化することについて

池田 公三 議員

質問 第3子からの学校給食費無料
化は多子世帯への子育て支援、少子
化・人口減少対策として大きな効果
が期待できるので実施してはどうか。

ている。

教育長 第3子からの学校給食費
無料化の考えはない。学校給食費に
ついては、学校給食法第11条第2項
に基づき、学校給食で使用される食
材費として、保護者から、養育され
ている児童・生徒一人ひとりにつ
いて、負担いただく



▲福生市立小学校の給食

次回定例会のお知らせ

◎傍聴におでかけください。

平成28年第4回定例会は、12月6日(火)から12月22日(木)までを
予定しています。

◆本会議(予定)午前10時開会

12月6日(火)～9日(金)及び22日(木)

◆常任委員会(予定)午前10時開会

12月13日(火)～15日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送る磁気
ループを導入しています。

平成28年第3回定例会本会議の傍聴者数等

・傍聴者数 延べ85人

・インターネット議会中継閲覧数(9月5日～9月29日)延べ784件

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。
放映日時、放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャ
ンネルガイドでお知らせしますのでぜひご覧ください。

平成28年 第3回
福生市議会定例会

一 般 質 問

通告者の下欄に質問方式を表示しています。

質問方式は、一括方式、一問一答方式あるいは併用方式(一括と一問一答の併用)の選択制となっています。

(通告順に掲載)

通告者	質問内容	通告者	質問内容
① 乙津 豊彦 (併用)	1 米軍横田飛行場へのオスプレイ配備について (1)米軍基地を抱える他市との意見交換について (2)今後の進め方について 2 交通施設のバリアフリー化について (1)駅のバリアフリー化に対する方向性について	⑩ 清水 義朋 (一括)	1 2020東京オリンピック・パラリンピックについて (1)オリンピック・パラリンピックへの取り組みについて (2)周辺自治体や関係団体との連携について 2 無電柱化への取り組みについて 3 教育委員会の活性化について
② 町田 成司 (一問一答)	1 公共施設について (1)地域会館、公民館、地域体育館等の運営について (2)地域会館、体育館、公民館等の空調設備について	⑪ 青木 健 (一問一答)	1 地域猫制度について (1)地域猫活動の取り組みについて 2 スポーツ・文化・芸術の振興促進について (1)全国大会等出場の個人・団体への支援について 3 東福生駅周辺整備について (1)東福生駅の利便性向上を含む周辺整備について 4 サイクルシェアリング事業について (1)サイクルシェアリングステーションの開設について 5 介護サポーター事業について (1)対象施設等の拡充について
③ 幡垣 正生 (併用)	1 認知症への市の取り組みについて (1)認知症高齢者の現状と対策について (2)認知症初期集中支援チーム等設置促進事業について 2 福生七夕まつりについて (1)今年の福生七夕まつりの総括について (2)今後の課題と対策について	⑫ 五十嵐 みさ (併用)	1 「2020東京オリンピック・パラリンピック」の取り組みについて (1)追加種目決定を受けての方向性について (2)「ゆるスポーツ」の招致について 2 障がい者施策について (1)大活字による情報・意思疎通について (2)代読・代筆支援について (3)音響付き信号機の設置について 3 認知症への取り組みについて (1)徘徊模擬訓練と小・中学生への教育について
④ 杉山 行男 (併用)	1 熊川分水の保全について (1)熊川分水保全の維持管理について (2)景観重要資源指定について 2 通学路見守りボランティアについて	⑬ 池田 公三 (一問一答)	1 後期高齢者医療費の平成27年3月議会以降の推移について 2 第3子からの学校給食費を無料化することについて 3 就学援助について (1)セーフティネットとしての就学援助について (2)入学準備金を入学に間に合うよう3月支給にすることについて (3)支給項目にクラブ活動費などを追加することについて
⑤ 武藤 政義 (一括)	1 児童・生徒の安全教育について (1)スマートフォン向けゲームによる事故等の防止について (2)学校における安全教育の現状について 2 新入学準備金の入学前支給について (1)新入学準備金について (2)本市の現状について	⑭ 串田 金八 (一括)	1 天皇皇后両陛下の福生市御訪問について (1)御訪問実施願い出の経緯及び準備対応について (2)当日の人出及び職員の配置体制について 2 四五都市連絡協議会スポーツ交流事業について (1)事業の概要について (2)事業の効果について
⑥ 田村 正秋 (一括)	1 台風9号の被害と対応について 2 新都知事との連携について 3 市営プールについて (1)平成28年度の利用状況とイベント等について (2)プール周辺の環境整備について 4 福生市学力ステップアップ事業講演会について (1)講演会の概要等について (2)講演会の成果について 5 平成28年度における本市の「学力向上推進委員会」の取組状況について	⑮ 原田 剛 (併用)	1 公共建築物の管理について (1)更新費用について (2)管理体制について 2 健康施策について (1)健康ふっさ21について (2)高齢者の栄養について (3)健康マイレージについて 3 教育行政について (1)給食費について (2)教職員の資質・能力について
⑦ 佐藤 弘治 (一括)	1 市民の意見やアイデアを市政に生かす制度について (1)基本的な考え方について 2 富士見通り周辺のまちづくりについて (1)まちづくり協議会について 3 本市におけるICTの活用について (1)本庁舎及び各施設におけるICTの活用状況について (2)教育におけるICTの活用について	⑯ 奥富 喜一 (一問一答)	1 横田基地について (1)C V-22オスプレイの横田基地配備等について (2)C-130Jの横田基地配備について (3)F16戦闘機、CH-53Eの横田基地への飛来について (4)横田基地米兵による地域の中学校生徒への新兵訓練について 2 富士見通り周辺の防犯対策について (1)防犯カメラの設置の現状と今後の計画について (2)防犯パトロールの取り組みについて 3 富士見通り商店街等の取り組みについて 4 市内のバリアフリーへの取り組みについて
⑧ 三原 智子 (一括)	1 介護予防・日常生活支援総合事業について (1)進捗状況について (2)事業者との連携について 2 防災行政について (1)乳児に必要な備蓄について (2)液体ミルクについて (3)避難所運営について	⑰ 堀 雄一朗 (併用)	1 多摩川沿いの公園緑地等について (1)多摩川沿いの公園緑地等の利用状況について (2)ランニングコース等の環境整備について (3)さまざまな管理形態について 2 国民健康保険一部負担金の減免制度について 3 学校ICT推進計画について 4 地域WiMAX(ワイマックス)について
⑨ 大野 聰 (一括)	1 市道等の維持管理及び整備について (1)総点検実施要領(国土交通省)による道路ストック点検について (2)今後の整備計画について 2 公園等の維持管理及び整備について (1)公園等(都市公園、児童遊園、緑地等)の維持管理等の現状について (2)維持管理及び整備計画(改修等を含む)の方針について (3)公園施設長寿命化計画策定指針(国土交通省)による方針の策定について		

委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案及び陳情の審査が9月20日、21日及び23日の3日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取り扱い、議会だよりの編集等で6回行われました。

また、横田基地対策特別委員会、議会改革に関する特別委員会が9月26日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

9月20日に委員会が開催され、3件の議案を審査し原案のとおり可決・認定し、3件の陳情は1件が採択、他2件は不採択及び継続審査となりました。

◇平成28年度福生市一般会計補正予算(第2号)(建設環境委員会所管分)
問 せせらぎ遊歩道のり面の状況はどうか。
答 2箇所のおぐれと表層崩壊2箇所が確認されている。

問 2箇所表層土の流出箇所の対応と工法は。
答 今すぐにとは考えていないが、緑地保全として考えている。
◇平成28年度福生市下水道事業会計補正予算(第1号)



▲せせらぎ遊歩道の様子

問 今回の補正の理由と具体的な場所は。
答 産業道路延伸の用地取得が進み、工事範囲の拡大で、多摩橋通りの原ヶ谷戸地区を計画予定している。

問 熊川・福東地区他4箇所実施した。
答 基金積立金の状況は、年度末で8億4471万417円。目標額を16億円としている。

問 使用料の増額理由は。
答 基地内の使用量の増、高校の新設工事と考える。

市民厚生委員会

9月21日に委員会が開催され、6件の議案を審査し原案のとおり可決・認定し、1件の陳情が不採択、4件の陳情が継続審査となりました。

◇平成28年度福生市一般会計補正予算(第2号)(市民厚生委員会所管分)
問 介護ロボット導入促進事業とは。
答 国の地域介護福祉空間整備促進交付金を活用

問 工事延長は。
答 105・45mである。
◇平成27年度福生市下水道事業会計決算認定について
問 雨水対策工事箇所は。
答 国の地域介護福祉空間整備促進交付金を活用



▲導入予定の介護ロボット(生活リズムを把握)

して、市内介護事業所に購入費用の一部を補助するもの。要介護者の移動見守り等に利用して、介護者の負担軽減、業務の効率化のほか、要介護者の睡眠、覚醒、起き上がり等の生活リズムをデータ化する。

金は平成27年度の介護給付費等の精算に伴う返還金であり、毎年1月に変更交付申請を行っているが、10月分までの給付実績から残りの4か月の給付の推計が、概ね想定内であったことから返還金が減少した。

◇平成27年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について
問 一人当たりの一般会計繰入金と他市との比較は。
答 一般会計からの赤字補てん分の一人当たりの繰入金は、26市平均で3万7565円、他市との比較では、繰入額の高い方から調布市の5万3684円、国立市の5万3455円、福生市は4万3085円で9位である。

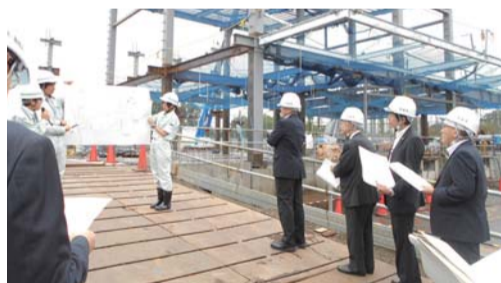
◇平成28年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
問 予備費の額が2億9556万7千円と大きい理由は。
答 福生市の国民健康保険の1か月の保険給付費は約3億円から4億円で、高額医療などの影響で変動する金額も大きく、また基金等がないので予備費に一旦計上して不足が起きた場合に対応する。

◇平成27年度福生市介護保険特別会計決算認定について
問 低所得者保険料軽減繰入金目的や対象者等は。
答 平成27年の介護保険法施行令の一部改正により、低所得者の保険料軽減のため国が2分の1、都が4分の1、市が4分の1を公費で負担するもの。対象者は第一段階の2889人、年間保険料3万4800円を3万1300円へと軽減した。

◇平成27年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について
問 健康増進事業費補助金の概要は。
答 後期高齢者医療制度では温泉施設利用助成が利用できないので、平成21年1月から市独自事業として開始し、高齢者の外出機会の促進と、健康増進を目的とした補助金である。

総務文教委員会

9月23日に委員会が開催され、開会后、防災食育センター(災害時対応施設)を視察しました。その後、3件の議案を審査し、原案のとおり可決しました。



▲防災食育センター(災害時対応施設)建設現場を視察

現行のハウジング型としていた。その後、業者からクラウド型によるシステムへの移行の提案があり、セキュリティ対策、経費等の問題点が解消され、併せて国が効率的なサービスを提供するために移行を推進していること等から変更したものである。

問 幾つかの事業の財源として市民からのご寄附によるまちづくり基金を取り崩しているが、寄附金は、すべて充当しているのか。
答 ご寄附をいただいた時期により多少変わるが、寄附金はすべて、寄附者の意向に沿って活用させていただいている。

問 財務会計システムで新公会計制度による改良経費が出ているが、当初予算に計上しないので、補正予算にした理由は何か。
答 実施計画と予算の事業単位を一致させる全国初の試みのため、入力項目や出力様式の検討が必要であったため、業者との調整が必要であり、補正予算となった。

問 食器導入に当たり学校PTA等への相談は。
答 学校給食センター運営審議会やPTAで検討した。

◇平成28年度福生市一般会計補正予算(第2号)(総務文教委員会所管分)
問 基幹系システムをハウジング型からクラウド型に変更した理由は。
答 当初、ネットワーク機器の更新や経費、セキュリティの問題等から

◇平成28年度福生市一般会計補正予算(第2号)(防災食育センター給食用備品(調理用備品))
問 財産の取得について(防災食育センター給食用備品(給食配送用車両))
問 給食用の箸が、当初計画の木製からナイロン樹脂製に変わった理由

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め6回開催されました。

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」の皆さんにご協力いただき、市議会だよりの音訳をデジター方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら、議会事務局にご連絡ください。

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担) **議会事務局 ☎042-551-1523**

ご利用くださいインターネット議会中継

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけます。ぜひご利用ください。

◆配信内容 本会議のライブ映像と録画映像

◆アクセス方法

福生市公式ホームページ (<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

行政視察報告

特別委員会の先進地視察を報告します。

なお、視察報告書の本文を市議会ホームページに掲載しています。

議会改革に関する特別委員会

視察目的 議会のタブレット端末導入について

視察先 ①神奈川県逗子市 ②静岡県藤枝市

視察日 平成28年5月26日(木)～27日(金)

・逗子市は平成25年6月から導入、11月には議会に参加する議員、職員全員がタブレット端末を使用する「オールタブレット議会」を全国で初めて実現しました。端末器はiPad (アイパッド)を使用。

・藤枝市は平成26年4月に議会運営の効率化やタブレット端末導入の検討が始まり、翌平成27年11月に導入しました。

・端末器はウィンドウズを使用。

・導入のメリットは環境負



▲静岡県藤枝市を視察

荷の軽減、ペーパーレス

(藤枝市は年間6万枚の紙使用量を削減)、事務局側の作業負担軽減、議会運営の効率化、審議の充実化、議員活動の活性化が図られているとのことでした。また、災害時の緊急連絡などでも使用が可能です。

・議員一人ひとりのICT機器に対するスキルの違いをどのように補い、議会の活性化につなげていくのが共通の課題であり、逗子市では有志議員が「ICT推進委員会」を組織し、運用体制の強化を図っています。

・タブレット端末導入はそれ自体が目的ではありません。議会改革につながるツールとするためにさらに議論を深める必要があると感じました。

視察目的 ①基地の概要と変遷について②自衛隊と民間共用の現状、影響(メリット・デメリット)及び課題について③米軍再編の影響(訓練等の増加など)について④自衛隊員との交流について

視察先 ①石川県小松市

②航空自衛隊小松基地

視察日 平成28年7月13日(水)～14日(木)

小松基地は旧日本海軍

舞鶴鎮守府の飛行場として小松市に建設され、米軍への接収を経て、自衛隊基地として昭和36年開港し、時を同じく民間空港としても開港した。

飛行場管理の大半が自衛隊管理のため、空港の経営は赤字となっている。また飛行場があることで地元の雇用、高速交通等高い利便性はあるが、一方では日本海側唯一の戦闘機部隊所属基地であることから、騒音等の課題は大きい。米軍再編以前から共同訓練はあったが、小松市沖に広大な訓練空域が拡がり、訓練期間中の騒音の負担は大きい。



▲石川県小松市を視察

自衛隊は防衛任務が最優先であるが、地元理解にも非常に努力し、各種イベント、清掃活動及び各種団体との交流もある。戦闘機部隊が所属する基地であり騒音等の負担は大きい。基地とは良好な関係が築かれ、小松市も基地があることを前提に対応していることが解りました。

特別委員会活動から

議会改革に関する特別委員会

9月26日に委員会が開催され、「議会の情報発信について」と「タブレット端末の導入に関する調査について」の2件の議題について協議しました。主な内容は次のとおりです。

1 議会の情報発信について(市議会だよりのレイアウト案を元に協議)

・一般質問の欄が1.5倍から2倍くらいに増えるとのことですので、議員自ら原稿作りに関われるようにしてはいかかがか。

・議会の公平性を保つというところで、一般質問の欄は事務局が作っているが、今後もそのようにするべきだと思ふ。



▲議会改革に関する特別委員会の様子

議員が作るべきという意見と、今まで通り事務局が作るべきと意見が分かれたので、採決をした結果、今まで通り事務局が

作る旨確認しました。

2 タブレット端末の導入に関する調査について(企画財政部長、企画調整課長、情報システム課長に出席いただき、理事者がタブレット端末を導入する経緯等について説明いただいた)

理事者に対しての質疑があり、その後タブレット端末導入について、全員異議ない旨確認しました。

横田基地対策特別委員会

9月26日に委員会が開催され、2件の議題について審査しました。主な内容は次のとおりです。

1 横田基地日米友好祭について

9月17日(土)及び18日(日)に開催された友好祭について、次のような報告がありました。

①入場者数は基地広報部より、天候の影響もあり約13万5千人で、昨年の18万5千人を下回った。

②航空機地上展示や各種露店設置、イベントが行われた。併せて、航空自衛隊横田祭が開催された。

③市の対応は、横田基地に対し、友好祭における安全確保等について要請を行った。また、市ホームページで来場者利用駅の案内について掲載した。

2 横田基地に関する情報等について

6月24日から9月30日までの報告がありました。主な内容は次のとおりです。



▲北関東防衛局への要請行動(7月26日)

①横田基地有志によるボランティア活動で公園清掃等が行われた。

②横田基地と(株)IH1瑞穂工場隣接地におけるゲート設置について、8月5日に工事が完了した。

③7月30日から8月3日に米軍三沢基地所属のF-16戦闘機が14機飛来した。8月5日に全機が発射し、市民から騒音による苦情が4件あった。

④8月26日から29日にMV-22オスプレイの飛来があった。

編集後記

今議会では、平成27年度決算を審査し、認定しました。皆様の税金が住民サービスに適正に還元されるよう、次回の予算に活かしてまいります。

議会だよりが見やすくなるよう、議会改革に関する特別委員会で検討しています。市民の皆様へ情報を提供し、今後、更に議会が地域のパイプ役となりますよう、紙面づくりを心がけたいと思います。

また、議会では、議案一つひとつに真摯に向き合います。本会議、委員会にぜひおでかけいただき、傍聴していただきたいと思ふます。

さて、リオオリンピック・パラリンピックが終わり、日本選手の素晴らしい功績に日本中が沸きました。「やればできるんだ」と励まされております。

今年、例年に比べて台風の発生が多く、未曾有の天災に見舞われた北海道には、農作物に被害をもたらしました。収穫量が大きく落ち込むのではないかと懸念から、野菜の価格が上がっています。食卓に、長く影響を残すことがないよう祈っております。

